

山口県阿武町

特に力を入れている分野：観光促進



まちの縁側事業 A B U キャンプフィールド

これまで、阿武町には観光客受け入れの施設がありませんでしたが、「A B U キャンプフィールド」の設置により、県内はもとより、福岡、広島から新たな観光客の流入と、隣接する道の駅での地元生産の食材購入や温泉施設の利用向上による外貨の獲得を図ります。



阿武町の暮らし体験プログラム造成

観光客と地域の接続役として、阿武町版DMOの「阿武町観光ナビ協議会」が本施設を拠点とし、さらに、阿武町の奥まで入り込んで阿武町の暮らしを感じてもらえる体験プログラム造成などの仕掛けを展開し、地域住民の外貨獲得や観光客の阿武町を知る機会を作り、結果的に関係人口の拡大、移住定住希望者の確保につなげます。

特に力を入れている分野：移住政策



人口定住事業（新型コロナ禍はユーチューブで空き家案内）

取組内容

選ばれるまちを目指し、様々な事業に取り組んでいますが、特に人口定住事業については、まちの最重要課題である急激に進む人口減少を食い止めるため、空き家を資源として空き家バンク事業を平成19年度から運用しています。都市部からの転入の受け皿として、住居としての利用のほか、空き家や空き店舗を活用した、飲食店やカフェ、ゲストハウスなどの新規起業の取り組みもあり、ここ数年人口減少は進むもののわずかではあるが社会増が続いています。

併せて実施する定住奨励金事業は、町のホームページ掲載のとおり。IUターン奨励金、出産祝金

、結婚祝金、住宅家賃補助金、住宅取得補助金などが充実しており、このほか子育て支援として高校生までの医療費完全無料化や、保育料の副食費まで含めた完全無償化を行っています。



古民家を活用したサードプレイスNカフェ